

大学所有地・管理施設内でのホバーボードの使用を制限・禁止する大学が増加（1月6日）

大学構内や学生寮などといった大学所有地・管理施設において、ホバーボードの使用を制限・禁止する大学が増加しつつある。消費者製品安全委員会（Consumer Product Safety Commission : CPSC）は現在、19州で発生したホバーボードに関連する火災28件と、救急病院で手当てを受けた負傷70件に関して調査中であり、充電中や使用中に火災が発生するなどの事故が報告されていることから、原因究明を目指しているという。英国では、公道でのホバーボードの使用が禁止されている他、航空会社60社以上がホバーボードの持ち込みを禁止している。ルイジアナ州立大学（Louisiana State University : LSU）は、バッテリー充電中の金属火災発生リスクなどを検討した結果、ホバーボードの適切な安全基準が確立されるまでは、大学の管理する施設全てにおいて、ホバーボードの使用・所有・保管を禁止した。一方、ハートフォード大学（University of Hartford、コネチカット州）は、学生寮へのホバーボード持ち込みは禁止しているものの、大学構内での使用に関しては、スケートボードなどと同様に個人の責任の下での使用を認めているという。

Inside Higher ED, Curbing Hoverboards

<https://www.insidehighered.com/news/2016/01/06/dozen-colleges-ban-hoverboards-over-consumer-safety-fire-concerns>